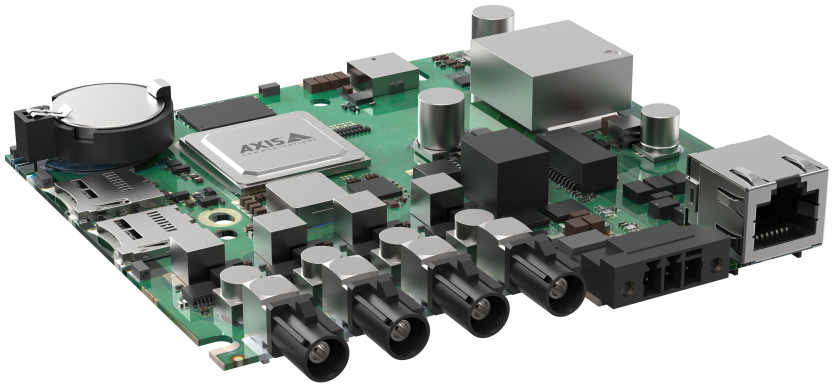
AXIS F9104-B Main Unit

4チャンネルモジュラー型ベアボーンユニット

AXIS F9104-Bは、カスタマイズされたビデオソリューションの構築に最適です。このUL認定のベアボーンメインユニットは、ケーシングなしで販売され、UL認定の最終製品への統合にも最適です。分割カメラのコンセプトに基づいており、屋内または車内に設置できます。4チャンネルすべてで30フレーム/秒のHDTV 1080pビデオストリームに対応し、必要なビデオ管理ソフトウェア (VMS) ライセンスは1つのみです。さらに、Axis Edge Vaultなどのサイバーセキュリティ機能を内蔵し、Axis装置IDを保護し、ネットワーク上のAxis装置の認証を簡素化します。

- UL認識コンポーネント
- 複数のセンサーと選択可能なケーブル
- 簡単な統合と設置
- 4チャンネルにおいて30フレーム/秒で1080p
- Axis Edge Vaultによる内蔵サイバーセキュリティ



JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS F9104-B Main Unit

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-7

メモリー
RAM 1024 MB (×2)、フラッシュ512 MB

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
最大3840x2160 8MP(1)
最大2592x1944 5MP(1)
最大1920x1080 HDTV 2MP(1)

フレームレート
1080p (WDRモード)で最大30/25 fps (60/50 Hz)、720pで最大 60/50 fps(60/50 Hz) fps(2)

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
低遅延モード
ビデオストリーミングインジケーター、

画像設定
コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR、fixed orientation aid (向き固定補助)、ホワイトバランス、トーンマッピング、露出コントロール、露出エリア、圧縮、回転:0°、90°、180°、270°、ミラーリング、ポリゴンプライバシーマスク、コントロールキュー

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS(3)、HTTP/2、TLS(3)、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、RTCP、DHCP、SSH、SIP、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com/developer-community*を参照)。
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、およびONVIF® Profile S (仕様については*onvif.org*を参照のこと)

イベント条件
装置の状態、エッジストレージ、スケジュールされたイベント、ビデオ

イベントアクション
画像の送信、MQTTのパブリッシュ、通知の送信、テキストのオーバーレイ、録画、SNMPトラップメッセージ、ステータスLED、ビデオクリップ

データストリーミング
イベントデータ

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Video Motion Detection
サポート
いたずら警告
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (*axis.com/acap*を参照)

1. 解像度は、使用するセンサーユニットに応じて異なります。
2. メインユニットとセンサーユニットのキャプチャーモードの仕様については、キャプチャーモードの表を参照してください。
3. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

AXIS Object Analytics
対応センサー数: 1ユニットにつき1個
物体クラス： 人、車両
シナリオ：ライン横断、エリア内の物体、クロスラインカウント、エリア内の占有状態
最大シナリオ数は10本まで
その他の機能:色分けされた境界ボックスで視覚化されたトリガー物体
対象範囲と除外範囲
奥行きの設定
ONVIF動体アラームイベント

AXIS Scene Metadata
物体クラス: 人、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、自転車)、ナンバープレート
物体の属性： 信頼性、位置

認証

安全性
UL認識コンポーネント、IS 13252

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X（EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2）[4]、IEEE 802.1AE（MACsec PSK/EAP-TLS）、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[4]、TLS v1.2/v1.3[4]、Network Time Security（NTS）、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

サステナビリティ
PVC不使用

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3at準拠 タイプ 2 Class 4
10～48 V DC、標準9 W、最大25.5 W

コネクター
10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T PoE用RJ45
センサーユニット用FAKRA (×4)
10～48 V DC入力用3ピンターミナルブロック

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードおよび暗号化に対応
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
-40° C～60° C
湿度:10%～85% RH (結露不可)

保管条件
-40 ° C～65 ° C (-40 ° F～149 ° F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

寸法
21 x 107 x 110 mm

重量
120 g (0.3 lb)

必要なハードウェア
AXIS TU6004-E Cable、AXIS TU6005 Plenum Cable、AXIS F21 Sensor Unit、AXIS F4105-LRE Dome Sensor、AXIS F7225-RE Pinhole Sensor

付属品
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)

4. **この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。**

オプションアクセサリー
AXIS Surveillance Card
TU6001コネクター3ピン
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

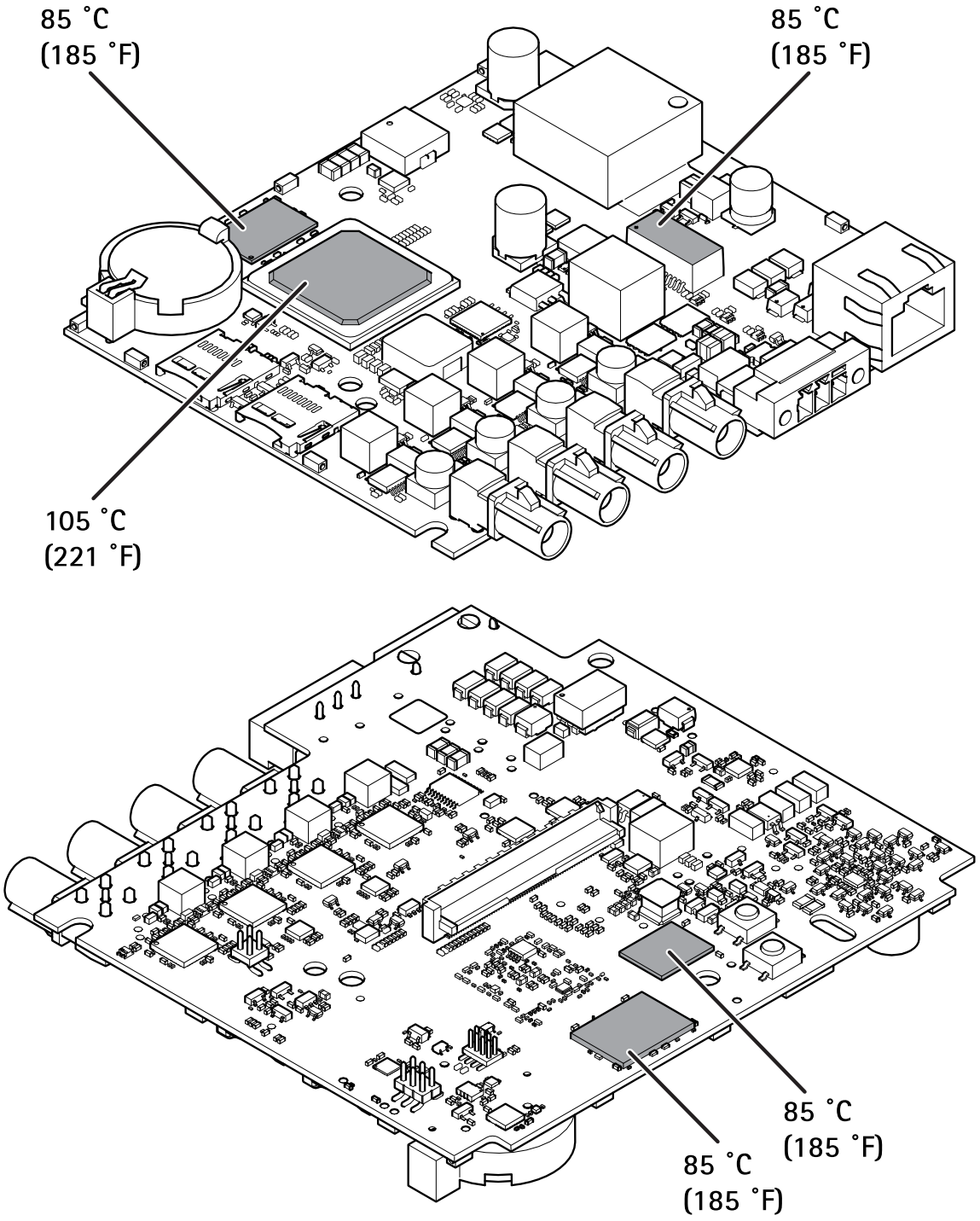
キャプチャーモード

キャプチャーモードには、さまざまなセンサーユニットと組み合わせたメインユニットの解像度、フレームレート、シャッター速度が含まれます。

センサーユニット	解像度	露出	フレームレート (fps) (60/50Hz)	シャッター速度 (秒)
2メガピクセルセンサーユニット	1080P:1920x1080	WDRオフ:	30/25	1/20000～1.5秒
		WDRオン :	30/25	1/20000～1.5秒
	720P:1280x720[5]	WDRオフ:	60/50	1/32500～1/2秒
5メガピクセルセンサーユニット	5メガピクセル:2592x1944	WDRオフ:	10/10	1/16000秒～1秒
		WDRオン :	10/10	1/11000秒～2秒
	Quad HD:2560x1440	WDRオフ:	15/12.5	1/15000秒～1秒
		WDRオン :	15/12.5	1/11000秒～2秒
8メガピクセルセンサーユニット	8 MP:3840x2160[6]	WDRオフ:	5/5	

*5. WDR*非対応。*WDR*を有効にするには*1080p*を使用*: 1920×1080*、スケールダウン。
*6. WDR*未対応。

AXIS F9104-B Main Unit



1 *最大許容温度。周囲温度が35℃以上の場合、コンポーネントの温度が上昇するため、コンポーネントを冷却する必要があります。*

© 2023年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。